校訓
鍛英自
錬知律

宇城市立三角中学校
学校新聞
平成３１年３月２２日
編集代表
校長　大槻　晋

卒業記念に贈られた時計
自転車小屋付近に設置し、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

平成三十年度第十七回卒業証書授与式が挙行され、三年生男子二十三名、女子十五名、計三十八名の生徒が本校を巣立ちました。

在校生代表の平原萌楓さんの送辞、続く卒業生代表の三角啓彰くんの答辞では、三年間の数々の思い出が読み上げられ、たくさんの生徒が涙しました。

卒業生の最後の合唱「旒立ちの日に」は、堂々と、力強く、未来への確かな一歩と、在校生へのエールのように感じました。何かの終わりは、何かの始まりです。一人一人が新たな目標に向かって邁進してくれることと思います。

飛翔(たびだち)の時

校長　大槻　晋

去る、三月九日(土)平成三十年度の卒業式を厳粛の中、多くのご来賓の方々を迎え滞りなく挙行できたことに心から感謝申し上げます。また、三十八名の卒業生が感動の中、次のステージに立派に旅立っていったことに大きな期待と喜びを感じました。本当にありがとうございました。

さて、本年度も残すところ僅かとなりました。平成三十年度を振り返ってみますと一年を通して大きな事故や事件に巻き込まれることなく、生徒が元気に登校してくれたことを大変嬉しく思います。「命あっての物種」という言葉があるように学校は安全安心が第一であり、その環境を確保することを優先的に実践してまいりました。その成果ではないかと捉えています。

また、学校は知的欲求や心の成長を満たす場でもあります。ご承知のように三年生全員の進路が決定し、新たな高校生活へ意気揚々と期待を膨らませています。一・二年生は新二年・新三年としての自覚が芽生え色々な事にチャレンジしています。これらの環境は学校・保護者・地域が一体となって生徒の成長を願って連携している賜だと自覚しています。これからも保護者の皆様方の御協力・御支援を切にお願い致します。

ところで、私が集会の折生徒達に伝えた言葉を紹介いたします。

「Experience is the best teacher.」
(経験は最良の教師である)
この言葉は、**「何事にも失敗を恐れずに積極的に取り組みなさい」**と、挑戦することの大切さを訴えたものです。次に、

「To see is to believe.」
(百聞は一見にしかず)
この言葉は、**自分の力で判断すること**、つまり**自主性**を訴えたものです。最後に

「There is no royal road to learning.」
(学問に王道なし)
この言葉は、**努力することの大切さ**を訴えたものです。**「日々努力」**の原点でもあります。

以上の三点を中心に生徒達に私の思いを伝えてまいりました。これからも三角中学校が更なる発展を遂げるためにも職員一同邁進してまいりますのでよろしくお願い致します。

終わりに、保護者並びに地域の皆様方にこれまでの御支援御協力に感謝申し上げますと共に、これからも変わらぬ御指導御助言を賜りますようお願い致しまして、私の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

生徒会の熱意 脈々と

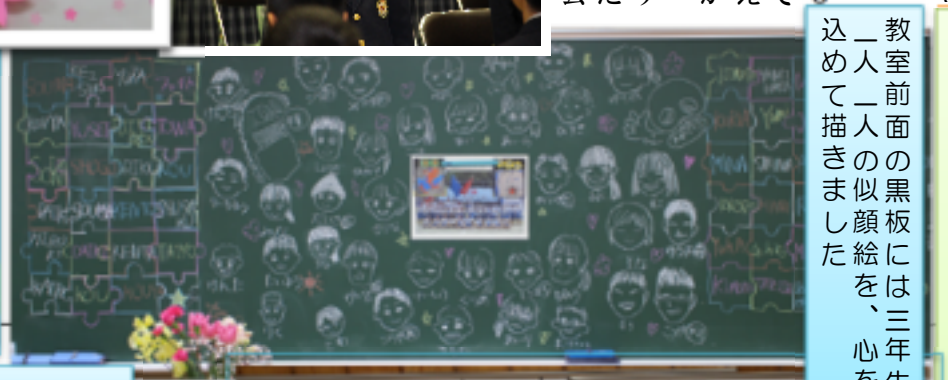
卒業式を大成功させた一つに在校生の大きな力がありました。準備から片づけまで、二年生を中心に全員で協力し主体的に活動していました。さらにここ数年続いていた卒業式終盤での卒業生へのサプライズ。今年は敢えて式の中では遠慮して、そのかわりにいろんな場面での卒業生へのありがとうプロジェクト」を演出してくれました。

前日八日午後の予行の後、新会長の金子君のリードのもと在校生全員で声をそろえて「感謝のメッセージ」を伝えました。この日のために密かに練習を重ねていました。

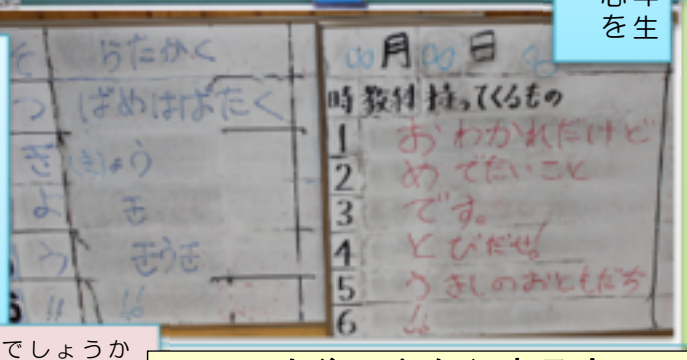
恒例の三年生の教室の飾り付け。今年は趣向を凝らしたものとなりました。各委員会単位で思い思いに、三年生への感謝の気持ちを形にしてくれたのです。感動的なものからユーモアなものまで、以下その例をいくつか紹介します。

教室背面には桜の木が。花びら１枚１枚には卒業生へのメッセージが。【学級生活委員会】

体を張っての人文字づくり。感謝の心がにじみ出てくるようです。【体育保健委員会】



教室前面の黒板には三年生一人一人の似顔絵を、心を込めて描きました



ホワイトボードにはさりげなくこんな書き込みが…

見えないでしょうから書き起こします
そ らたかく
つ ばめはばたく
ぎ (き)ょう
よ き
う きうき
お わかれだけど
め でたいこと
で す。
と びだせ！
う きしのおともだち

この他にも、一言メッセージを添えた卒業式当日までの日めくりのカウントダウンカレンダーを作成した給食委員会、式場の花道のプランターの世話はもちろんのこと、入学からの三年生の歩みを「思い出写真館」にまとめた環境人権委員会、自転車小屋にメッセージを掲げた交通安全委員会、他にもここでは紹介しきれないほどたくさんの仕掛けを二年生が中心になって動いてくれました。三年生にとっても忘れられない思い出になったと思います。

このように、生徒の主体的な動きは先輩から後輩へと脈々と受け継がれていく「三角中の宝」だと思います。明けて新年度、新入生を迎え次なる三角中学校がどのように動き出していくのが今から楽しみです。生徒の皆さんのさらなる自主的・主体的な活動を大いに期待しています。

表彰関係

▼第13回南風杯牛深柔道大会
【女子個人の部】
《優勝》　平原萌楓　※平原萌楓は同大会において「秋本賞」を受賞
【男子個人の部】
《優勝》　天川曜裕
▼宇城市柔道大会【男子個人の部】
《優勝》　天川曜裕
▼万句のふるさと菊池
優良賞　二年　寺島琉華
▼平成三十年度「標語で伝えるネットの安心安全」コンクール
最優秀賞　二年　上野もえ

≪今後の主な行事予定≫

【４月】
８日（月）就任式・始業式
９日（火）入学式準備・入学式
１０日（水）振替休業日
１１日（木）１年生標準学力検査
１２日（金）１年生標準学力検査
身体測定、交通教室
１３日（土）授業参観、学級懇談
PTA 総会、部活動総会
家庭訪問
15、16、17、18、19、22、24 日の 7 日間
15 日(月)及び 17 日(水)　内科検診
１８日（木）全国学力・学習状況調査
１９日（金）歯科検診